

21年目の葉山

村山市立葉山中学校
学校だより
第7号
令和6年7月9日

“働くこと”について考える

校長 富塚 義幸

7月3日(水)・4日(木)、『2年職場体験学習』が実施されました。この取り組みは、「事業所を訪問し実際の仕事を体験することを通して、職業についての理解を深めるとともに、学んだことを自己のより良い進路選択に活かすことができるようにする」ことをねらいに、多くの中学校で行っています(楯岡中学校も同時期に行っています)。2学年の先生方から、各事業所での生徒の皆さんの奮闘ぶりを聞いたり、写真で見せてもらったりしながら、私は自分自身のことについて少し考えました。私は、今年60歳になります。数年前まで、公立学校教員の定年退職は60歳でした。私と同世代の先生方は、「60歳の定年退職」をゴールに見立て働いてきました。退職後、私は家庭(家の建て替えや親の介護等)のことを中心に、心身のバランスを考えて教員ではない別の仕事に就きたいと考えています。制度が変わり、給料が減るなどの条件がありますが、62歳まで教員として働くことができるようになりました。「このまま60歳で定年退職することは、教員という仕事を最後まで全うしないことなのか?」と、最近迷うことがあります。司書の高橋宏子先生から、「“働くこと”について生徒の皆さんに紹介する本はないか?」推薦していただきました。素敵なお本と出会うことができました。夢中になる時間を過ごし、生きていくための学びを深めることができました。心にグッときた場面を紹介します……

『なぜ僕らは働くのか』 君が幸せになるために考えてほしい大切なこと
監修 池上彰

- p. 32◇ 世の中は仕事によって助け合いのネットワークができており、仕事に対しては、お金を払うことでお礼の気持ちを伝える
- p. 105◇ 人は誰かの役に立つことで嬉しさを感じられる生き物でもある
- p. 133◇ 「良い生き方・働き方ができる人は、いい偶然を自分の力でつかめる」
そんな人になるために大事な行動の要素が5つある
1つ目は好奇心です。2つ目は持続性です。3つ目は柔軟性です。
4つ目は楽観性です。5つ目は冒険心です。
- p. 193◇ 自分の人生をどう生きていきたいか、それを真剣に考え始めたときから、あなたは大人の仲間入り
私たちはどこかで自分の生き方を選ばなければいけない
- p. 195◇ 大切なのは「自分の人生に責任を持てるのは自分だけだ」と気づくこと。そして「自分で自分の人生をつくるんだ」と覚悟すること
- p. 199◇ いまのあなたが自分の価値を低く見積もってしまうと、未来のあなたは輝けません。
- p. 203◇ 人生に正解なんてない
- p. 218◇ 「大人だってわからないことだらけだし、いろいろ悩みながら生きているんだ」

この本を読んで、私が強く感じたこと・皆さんに伝えたいことは…

「どんなことにもチャレンジできる! 何にだってなれる!」



7月前半のアルバム ～ “授業の場”はいろいろ ～

7月前半は、五感〔＝見る・聞く・かぐ・味わう・触れる〕をフル活用して、教室を離れた授業も楽しみました。この経験を、学校生活だけでなく日常の生き方につなげていきます。

三和技術コンサルタント



ふたば大高根保育園



そば処善兵衛



松原農園



村山市立図書館



Hair & Nail COCOCHI



セブンイレブン河原



DOG HEARTS

『2年職場体験学習：“働くこと”とは…』



『1年ジュンサイ摘み取り体験』



『おまけ：7月1日“新札記念給食”』